

2012 年度日本学生オリエンテーリング選手権大会

ミドル・ディスタンス、リレー競技部門

要項 2

発行日：11 月 11 日

発行者：2012 年度日本学生オリエンテーリング選手権大会

ミドル・ディスタンス、リレー競技部門実行委員会

発行責任者：太田 貴大（実行委員長）

編集責任者：中山 史野（広報責任者）



日本学生オリエンテーリング選手権大会実施規則（以下「実施規則」）第 5 条に基づき、2012 年度日本学生オリエンテーリング選手権大会ミドル・ディスタンス、リレー競技部門の要項 2 を発行する。

【開催日】

2013 年 3 月 8 日（金） 開会式

2013 年 3 月 9 日（土） ミドル・ディスタンス競技部門

2013 年 3 月 10 日（日） リレー競技部門、閉会式

【開催地】

栃木県 日光市

【主管者の連絡先】

実行委員長 太田 貴大（2005 年東北大学入学）

e-mail tota61one☆yahoo.co.jp（☆→@）

電話番号 090-1530-6575

*緊急を除いて e-mail で問い合わせること。

【競技責任者】

小見山 斉彰（2005 年千葉大学入学）

【コース設定者】

ミドル・ディスタンス競技部門 小見山 斉彰（2005 年千葉大学入学）

リレー競技部門 水木 啓介（2006 年早稲田大学入学）

【イベント・アドバイザー】

高橋 元気（2002 年東北大学入学）

【トレインの概要】

トレインは 99 年にインカレショートが開催された「日光所野」を中心とする標高 500～650m の地域である。トレイン北部は急峻な山塊から成り、南部は比高の低い緩やかな尾根浸食された深い沢から構成される。植生は全体に渡って良好だが、一部に倒木によって走行可能性が低下する箇所が見られる。また、トレイン内には民家や耕作地が多く見られる。

【地図に関する情報】

競技部門	縮尺	等高線間隔	走行可能性
ミドル・ディスタンス	1:10000	5m	4 段階表示
リレー	1:10000	5m	4 段階表示

【パンチングシステム】

すべての競技において、EMIT 社電子パンチングシステム (e-card) を使用する。

【トレーニング・モデルイベントに関する情報】

モデルイベントを以下の通り開催する予定である。

- 開催日 2013 年 3 月 7 日 (木)、3 月 8 日 (金)
- 開催地 栃木県 日光市
- モデルイベント用地図の縮尺は 1:10000 である。
- モデルイベント用地図は実際に競技に使用する地図と同一基準で調査されている。

また、以下のトレインをトレーニング用として推奨する。

- 不動の滝 (栃木県日光市、2005 年作成、日本学連より購入可能)
- *2012 年に不動の滝 (南) のみ修正調査

【選手権の部】

ミドル・ディスタンス競技部門

- 「実施規則」第2条第3項、および第4項により、男子、女子ともに選手権A、選手権Bの2つのクラスで行う。
- 男子ミドル、女子ミドルの各選手権Aにおける優勝者をミドル・ディスタンス競技選手権者とする。
- 男子ミドル、女子ミドルのそれぞれにおいて選手権Aでは上位6名、選手権Bでは上位3名を表彰する。
- 男子ミドル、女子ミドルのそれぞれにおいて、選手権Aで最も上位の日本学連初年度登録者の特別表彰を行う。
- ミドル・ディスタンス競技の地区学連配分枠を以下に示す。選手権枠の配分者数は、日本学連技術委員会が公表する「2012年度インカレミドル・ディスタンス競技者数配分について」に基づくものである。（「日本学生オリエンテーリング選手権ミドル・ディスタンス競技 競技者数及びその配分に関する規則」第2条第1項）

選手権A

	北東	関東	北信越	東海	関西	中九四	合計
男子	12	19	4	8	7	0	50
女子	6	8	2	3	1	0	20

選手権B

	北東	北信越	関東	東海	関西	中九四	合計
男子	17	21	7	8	7	0	60
女子	7	10	2	5	6	0	30

※上記は中九四学連の再配分を想定しており、中九四学連の再配分が無い場合はこの限りでは無いため注意すること。

- 男子、女子それぞれにおいて、各加盟校および準加盟校（以下加盟校等）が地区学連枠を得ることのできなかつた場合に、地区学連枠とは別に1名選手権Bに配分する。（「日本学生オリエンテーリング選手権ミドル・ディスタンス競技 競技者数及びその配分に関する規則」第2条第2項）
- 以下の者は、2012年度において、「実施規則」第4条第1項の参加規程を満たす場合、地区学連枠とは別に出場資格を得る。（「日本学生オリエンテーリング選手権ミドル・ディスタンス競技 競技者数及びその配分に関する規則」第2条第3項）
男子：細淵晃平（一橋大学3）、結城克哉（東京大学4）、平野弘幸（東北大学3）、北翔太（金沢大学4）
女子：芦澤咲子（相模女子大学4）、高橋美誉（岩手大学3）、稲毛日菜子（お茶の水女子大学2）
- 本大会の選手権クラスに参加する者を対象にドーピング検査を行う可能性がある。

リレー競技部門

- 男子リレー、女子リレーにおける優勝校をリレー競技選手権校とする。
- 男子リレー、女子リレーのそれぞれにおいて上位 6 校を表彰する。

*特例措置について

- チームとしてリレー競技選手権の部に参加しない加盟校等で特例チームを結成し、リレー競技選手権の部に参加することができる。
- 構成する加盟校等は複数の地区学連にまたがってもよい。
- 特例チームは順位に含めないが、上位 6 チーム以内相当の成績であった場合には特別表彰を行う。
- チームの斡旋は実行委員会では行わないので注意すること。
- 大学を代表して走るリレー競技の趣旨に則り、同一大学内でのエントリーが 2 名の場合、原則として 2 名とも同じチームとして特例チームを結成するものとする。
- 特例措置を希望する場合は、出走者が決まった時点でメールでエントリー担当に問い合わせること。この場合、メールの題名を「インカレ特例措置問い合わせ」にすること。12 月 31 日（月）まで受け付ける。

*宛先 icm2012entry☆live.jp (☆→@) 担当：福西 佑紀

【一般の部】

- 以下に示す各クラスの競技を実施する。
- 日本学連登録5年度目以上の者を過年度生とする。

ミドル・ディスタンス競技部門

クラス	優勝設定時間	参加資格
MUA	40分	日本学連登録2年度目以上の男子
WUA	40分	日本学連登録2年度目以上の女子
MUF	30分	日本学連登録初年度の男子
WUF	30分	日本学連登録初年度の女子
MUB	30分	日本学連加盟員の男子
WUB	30分	日本学連加盟員の女子

- 各クラスとも、人数によって複数のクラスに分割することがある。
- 各クラス上位3名を表彰する。
- 過年度生は順位に含めないが、上位3名以内の成績の場合は特別表彰を行う。

リレー競技部門

クラス	優勝設定時間	チーム構成
MUR	一人25～35分	男子3名
WUR	一人25～35分	女子3名
XUR	一人25～35分	男女それぞれ最低1名を含む3名
MUS	25～35分	男子1名
WUS	25～35分	女子1名

- 出場者の学連登録年数は問わない。
- それぞれのチームは原則として同一の日本学連加盟校、もしくは準加盟校に所属する選手で構成する。構成員の所属が複数校にまたがるチーム編成も認めるが、各校につき2チームまでに限られる。複数校にまたがるチームも正規チームと認め、公式記録として扱う。
- WUR、XURの難易度は同程度とする。
- MUS、WUSは個人競技である。
- MUR、WUR、XURは各クラス上位3チームまで、MUS、WUSは各クラス上位1名を表彰する。MUR、WUR、XURそれぞれにおいて、日本学連初年度登録者のみで構成されたチームのうち最上位のチームを特別表彰する。過年度生を含むチームは順位に含めないが、上位3チーム以内のタイムの場合は特別表彰を行う。
- リレー出場校は前日の16時までにリレーの競技者と競技順を提出する。

【チームオフィシャルについて】

- 各加盟校及び準加盟校は選手登録者とは別に、選手を支援するもの（チームオフィシャル）を同行させることができる。
- 各加盟校等に認められるチームオフィシャルの人数は以下の通りとする。
男子クラスの選手権への選手登録に対して 2 名
女子クラスの選手権への選手登録に対して 2 名

【宿泊・交通に関する情報】

- 参加者は、大会期間中主管者が指定する宿舎に宿泊するものとする。
- 参加者の宿泊地となる選手村から競技エリアまでの輸送は専用バスで行う。
- 選手村の場所は栃木県日光市を予定している。
- 宿泊・輸送に関する詳細については「申し込みの手引き」を参照すること。

【参加費】

ミドル・ディスタンス、リレー競技部門（1 人）	8500 円
ミドル・ディスタンス競技部門『選手権の部』登録料	1500 円
リレー競技部門『選手権の部』登録料（1 チーム）	4500 円
遅れエントリー期間の申し込み（1 人）	1000 円

- 選手・チームオフィシャル共に参加日数に関わらず、参加費は同額とする。ただし、チームオフィシャルの参加費は 8,000 円とする。
- 本大会において、個人所有の e-card（以下 my e-card）の利用を許可する。my e-card を用いる場合、500 円の減額を行う。エントリーの際に、my e-card の番号を記入し、参加費から 500 円減じた額を振り込むこと。
- 参加費の詳細および輸送費、宿泊費等については「申し込みの手引き」を参照すること。
- 本大会において報告書冊子の配布は参加者全員に行わず、希望者及び加盟校のみとする。希望する場合は 500 円での購入となる。申込方法は後日エントリーサイトで公開する。

【申し込み方法、申し込み締切日、申し込み用紙】

- 申し込みは原則としてインターネット上のエントリーサイトで行う。エントリーサイトは本大会公式サイトよりアクセスすることができる。止むを得ない場合のみ紙による申し込みを受け付けるが、できるだけインターネットを利用すること。

インカレ公式サイト：<http://www.orienteering.com/~ic2012/>

- エントリーサイトにログインするために必要なアカウント（ID とパスワード）は e-mail で配布する。各校担当者は下記 e-mail アドレス宛に「アカウント希望」という題名で e-mail を送信し、アカウントを受け取る。なお、「学校名」「担当者氏名」を忘れずに記入すること。1 週間以内に折り返しアカウントを配布する。

宛先：icm2012entry☆live.jp（☆→@）（担当：福西 佑紀）

- 2012年12月1日(土)から2012年12月31日(月)までを「通常エントリー」期間とする。通常エントリーの際にはミドル・ディスタンス(一般の部)の各人の参加クラスとリレーのクラス別参加チーム数(選手権の部を含む)を記入する必要がある。
- 通常エントリー締め切り後に変更が生じた場合、2013年1月1日(火)から2013年1月25日(金)まで「遅れエントリー」として受け付ける。但し、遅れエントリーについては、割増料金を徴収する上、要項3(プログラム)掲載のスタートリストに反映されないことがあるので、できる限り避けること。
- エントリーサイト内「申し込みの手引き」等を参照し、間違いのないように申し込むこと。
- ミドル・ディスタンス(選手権の部)の選手登録を「ミドル・ディスタンス選手権登録」として受け付ける。「ミドル・ディスタンス選手権登録」は「通常エントリー」の参加クラスを各地区学連が変更する形で行われる。

【併設大会に関する情報】

これまでに挙げた競技(選手権の部、一般の部)とは別に、2013年3月9日(土)、10日(日)に併設大会を開催する予定である。詳細は別途発表される。なお、この併設大会には、原則として学連加盟員は参加できない。詳細は後日公開される併設大会ウェブサイト参照のこと。

併設大会ウェブサイト：<http://www.orienteering.com/~ic2012/heisetsu/>

【観戦者向け情報】

本大会及び併設大会にエントリーしていない者の、開会式、ミドル・ディスタンス競技部門、リレー競技部門、及び閉会式の観戦を受け入れる。詳細が決まり次第、大会公式サイトにて告知する。

(要項2 終わり)

インカレ要項3（プログラム）の広告募集！

プログラムに、あなたのクラブや大会などの広告を載せてみませんか？ どしどしお申し込みください。

	1 コマ 1/8 ページ	2 コマ 1/4 ページ	4 コマ 1/2 ページ	8 コマ 1 ページ	16 コマ 2 ページ
営利団体	10,000 円	19,000 円	36,000 円	64,000 円	100,000 円
非営利団体	5,000 円	9,500 円	18,000 円	32,000 円	50,000 円

- 1 ページのサイズは A4（白黒）です。
- 裏表紙、表紙見返し、裏表紙見返しへの掲載を希望される方は、問い合わせ先までご相談ください。
- 下記振込先にお振込みの上、「振込日」「振込人名」「振込額」「広告サイズ」「連絡先 e-mail アドレス（又は電話番号）」を明記し（フリーフォーマット）、原稿を e-mail（pdf（推奨）、doc、ppt、xls 形式）、または郵送（原寸大原稿）にて送付ください。
- 原稿締切 2012 年 12 月 31 日（月）必着
- 原稿送付先及び問い合わせ先
中山 史野
e-mail yes1031☆gmail.com（☆→@）
〒373-0812 群馬県太田市東長岡町 267-1 メゾン・マルル 104 号室
- 振込先
新生銀行(0397)
本店(400)
普通預金 2082749
イワセユウスケ